

小さな群れ

カトリック美唄教会

2018年12月 No.259

2018年11月25日発行

待降節

ナルチゾ神父

12月是一年の中で最も忙しい時期です。ふさわしくクリスマスを迎える為に、待降節の聖書の言葉を聞き従うのは良いと思います。

12月3日はフランシスコザビエルの記念です。彼は日本の歴史に大分影響を与えたのです。



1506年-1552年短い生涯だったのです。ザビエルは、スペイン、ナバラ地方の貴族の家に生まれました。1526年からパリ大学で学び、そこでイグナチオ・デ・ロヨラと知りあった。イグナチオの考え方に影響を受けフランシスコは、名誉も財産も捨て、キリストに従う生き方をしようとイグナチオの仲間となった。1534年にパリのモンマルトルで誓いを立て、宣教に身をささげるイエズス会を創立した。3年後に司祭となったフランシスコは、イタリアで活躍し、その後1541年にはポルトガル王の要請を受けて、イグナチオからインドに派遣された。インドでは、気候・風土・習慣などの困難にあいながらも、宣教に尽くし多くの人びとに洗礼を授けた。その後マレーシア、インドネシア、フィリピンなどの島々を巡り宣教した。マラッカで日本人のやじろうと出会い、彼を信仰に導き、1549年、彼とともに日本の鹿児島に渡った。平戸、博多、山口を通過して、天皇から宣教の許可を得るために京都に向かったが、会うことができずに山口に戻った。そこで大名の大内義隆より宣教の許可を得、熱心に活動した。その後、日本が中国の仏教の影響を受けていることを知ったフランシスコは、まず中国に渡ることを決意し、1551年に日本を離れインドに戻った。中国に入ろうと努力するが、広東港外の上川島で病気になり、亡くなった。フランシスコの遺体はゴアに移された。



8日 無原罪の聖マリア 大天使ガブリエルが告げた言葉にもあるように、聖マリアは神の恵みの満ちた方である。また、女性としても、人間としても優しさ、慈悲深さ、忍耐などをそなえた方である。

無原罪の聖母マリアに対する崇敬は、昔からあった。ピオ9世は、1854年12月8日に「聖マリアの無原罪の宿り」を信仰箇条とした。「人類の救い主キリスト・イエスの功績を考慮して、処女マリアは、全能の神の特別な恩恵と特典によって、その懐胎の最初の瞬間において、原罪のすべての汚れから前もって保護されていた」と荘厳に宣言したのである。1858年3月25日には、フランスのルルドで少女ベルナデッタに聖マリアが現われ「わたしは原罪がなくて宿ったものである」と言われた。

2018年12月 主日ミサ・平日のミサ 予定

12月の先読みは三間さんです。教会から離れている人々の祈りをします。

日	曜	ミサ		各種勉強会	会議・その他事項
		主日・祭日	時間		
2	日	待降節第一主日	午前11:00		宣教地召命の日献金
7	金	初金	午前10:30	ミサ後 聖書に親しむ	施設訪問
9	日	待降節第二主日	午前11:00		ミサ前(9時より) 十字架の飾り付け ミサ後 運営委員会
14	金		午前10:30	ミサ後 聖書に親しむ	
16	日	待降節第三主日	午前9:00		幼稚園 聖劇 (市民会館10時~)
19	水		午後6:00	ロザリオの祈り	聖堂にて
21	金		午前10:30	ミサ後 聖書に親しむ	
23	日	待降節第四主日	午前11:00		祝日(天皇誕生日)
24	月	主の降誕前晩のミサ	ミサはありません		砂川教会でのミサ 午後6:00より
25	火	主の降誕	午前11:00	ミサ終了後	パーティ
28	金		午前10:30	ミサ後 聖書に親しむ	
30	日	聖家族	午前11:00		

2019年1月 主日ミサ・平日のミサ 予定

日	曜	ミサ		各種勉強会	会議・その他事項
		主日・祭日	時間		
1	火	神の母聖マリア	午前11:00		
2019年1月1日以外のミサ予定等は、12月下旬にお知らせいたします					

《 平日のミサ 》	金曜日のみ 午前10:30 7, 14, 21, 28日
《 聖書を親しむ 》	平日のミサ後、旧約聖書に親しんでみませんか。
《 ロザリオの祈り 》	19(水)午後6:00 聖堂にて

霊名の祝日	清掃当番
12/8 無原罪マリア 坂本愛	【第2週】板垣
12/13 ルチア 葛西道子、山内亜子	【第4週】小川(知)
12/16 クリスチアナ 菅野美月	山本